

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			10人定員で十分な広さも確保されており、事務スペースとは壁で区切られている。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		療育内容によっては、基準よりも多く配置するときもあるが概ね適切である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		午前は高齢者の事業所であるので、バリアフリーだが、低学年向けにはやや不十分なところもある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか			○	職員間でのミーティングは行っているが、内容についてはPDCAをきっちりと考えているとは言い難い。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートは実施し、利用させていただいている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公表している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	まだ、そこまでには至っていないので今後の課題である。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			OJTの実施とマニュアルの作成には従事し、外部研修にも希望者は参加してもらっている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			より質を高めていくことが課題である。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメント表はあるが、各々の子供に適しているか否かはこれからの課題である。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングで意見を出し合うようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			学習支援と集団、運動だが様々なプログラムを用意している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		平日は良いが、土曜日や長期休暇についてはややおざなりになっている印象を受ける
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別と集団は1日のうちに必ず両方とも入れるように心掛けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			決められた時間からスタッフや児童の顔写真も入ったマグネットを使いホワイトボードを使って行うようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎が遠いお子様が居る時は職員全員でのミーティングを行うことは難しいが、メールを配信し情報は共有できるように工夫している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		記録については保護者にお渡しするものと、事業所にて記録するもの2種類あるが、それを活かされているとはいえない。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		モニタリングは行っているが、スタッフの主観に頼るところがあるので、今後の課題である。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		地域社会との交流という点で、高齢者とのかかわりを模索していたがまだ機能していない。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		担当者会議の回数は少ないが、もっともその児童に通じているスタッフが行っているかというところではないところもある。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		最低限のところはやっていると考えているが、トラブル発生時の対応等、支援学級などは良いが普通学級の児童についてはほとんどできていないと思う。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			併設の訪問看護ステーションで看護師が窓口で対応している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	就学前の情報がほとんど入ってこない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ、それに該当する利用者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		定期で訪問されるときにはお話をうかがうが、個別事例については相談できていない。研修には参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後の課題と考えております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			札児連には加入し研修には参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			仕事等でお会いできない保護者もいらっしゃるが概ね送迎時などにお伝えしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後の課題と考えております。
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者からの相談事例が限られており、まだまだ経験不測かと思っております。
㉒		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在様々な状況をかんがみて保護者会等を開催しておりませんので、今後との課題です。

非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		過去のスタッフは苦情だとわからないということがあり、対応が遅れたこともあったが、今はきっちりと迅速に対応していると思います。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報は作成しておりませんので、連絡ノートやお便りにて対応するようしております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報持ち出し禁止、施錠できるキャビネットで管理しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		連絡ノートはあるが、意思疎通がしっかりできているかというやや不安である。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後の課題です。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルは作成しているが、保護者には周知できてないです。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災等の避難訓練は実施しております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止のための研修会は未実施ですが、虐待はないように周知しております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	重要事項説明書等には記載しておりますが、現在身体拘束を行う必要のある児童がいないため、計画には記載しておりません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギー調査票は記載していただいておりますが、まだ、具体的なケースはありません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハットの報告書はあるが、事例集ははまだ未作成です。

放課後等デイサービス い〜らいふ

事業者番号 0150300713